

## 草津警察署協議会議事録

開催日時	令和3年6月24日（木）午後3時30分～午後5時	
開催場所	草津警察署大会議室	
出席者	委員	三浦浩明委員、田中和子委員、金子定典委員、齊藤勝委員 奥野美紀委員、奥村厚子委員、佐藤亮委員、竹内雅和委員
	警察	署長、副署長、地域官、刑事官、調査官（警務課長）、調査官（留置管理課長）、調査官（交通第一課長）、会計課長、生活安全課長、地域第一課長、地域第二課長、地域第三課長、刑事第一課長、刑事第二課長、交通第二課長、警備課長
議事概要	<p>1 開会</p> <p>2 委嘱状交付</p> <p>3 署長挨拶</p> <p>    本日は、今年度第1回目の警察署協議会であり、管内の治安情勢や取組状況について説明を行う。</p> <p>    委員の皆様の率直な意見、提言を賜り、業務に反映させていきたい。</p> <p>4 警察署幹部自己紹介</p> <p>5 委員自己紹介</p> <p>6 会長、副会長の選出</p> <p>    (1) 会長選出</p> <p>        各委員の互選により三浦委員が会長に選出された。</p> <p>    (2) 副会長指名</p> <p>        会長の指名により田中委員が副会長に指名された。</p> <p>    (3) 会長挨拶</p> <p>        会長に再任されたが、この会は警察の方から色々なお話を伺いながら地域の者がどうしていったらいいのかということを考えられる場にしたいので、自由活発な意見を願う。</p> <p>    (4) 副会長挨拶</p> <p>        御指導、御支援等をいただきながら、少しでも実践につながる会としたい。</p> <p>7 議事</p> <p>    (1) 議題1「会議の公開・非公開について」</p> <p>        会議自体は非公開とし、議事録をもって公開することとなった。</p> <p>    (2) 議題2「議事録の作成と承認手続きについて」</p> <p>        議事録は協議会事務局で作成し、承認手続きは会長に一任されることとなった。</p> <p>    (3) 議題3「管内の治安情勢と今後の取組方針等について」</p> <p>        ア 生安課長による説明</p> <p>            当署管内における本年5月末現在の犯罪発生状況と抑止対策等について説明があった。</p> <p>        イ 調査官（交通第一課長）による説明</p>	

当署管内における本年5月末現在の交通事故発生状況と抑止対策等について説明があった。

ウ 委員からの意見、要望等

(委員)

今年3月に草津市内で高齢者がキャッシュカード詐欺盗に遭われ翌日未明に犯人を捕まえられたが、どのように犯罪認知から早期逮捕につながったのか。

(警察)

所要の捜査から、犯人が管内のホテルに宿泊していることがわかり張り込んだ。犯人がお金を引き出しに行ったところを職務質問したところ、被害者のキャッシュカードを持っていたことから検挙したもので、素早い初動捜査の立ち上がりにより皆で力を合わせた逮捕であった。

(委員)

本当に素晴らしいことです。被害者はすぐに被害に気付かれたのか。家族の方が気付かれたのか。

(警察)

本人が気付いて通報された。

昨日、管内の郵便局に感謝状を差し上げた。昨年は発生件数が減少したが、被害者をコンビニやATMにおびき寄せ、何らかの名目の還付金があると言ってATMを操作させるが、実は犯人側に振り込みさせられているという還付金詐欺を未然に防いでいただいた。

(委員)

キャッシュカードの限度額の設定は煩わしく思うこともあるが、そういうことが役に立つのか。

(警察)

限度額を設定しなければ、一度に200万円、300万円の被害に遭ってしまうこともある。

(委員)

その限度額のためATMで振込ができず窓口に行かれ、そこで被害に気付かれることもあるのか。

(警察)

そのとおり。

(委員)

未成年の男の子が単独でということだったのか。

(警察)

犯行はグループによるものと思われるが、全国的に受け子は若い者が多い。

(委員)

冷静に考えたら翌日まで犯行現場の近くにいるということは、気が回らないのでは。

(警察)

次から次へと犯行を重ねようと思っていたのではないかと思われる。

ほぼ毎日、特殊詐欺のアポイントメント電話の通報があり、先ほども通報が入

っており、受け子が管内に入ってきていてもおかしくないのが現状である。

(委員)

相手にしないが、サイトの未納料金という詐欺メールも入ってくる。

(警察)

アダルトサイトと記載があると慌ててしまう方もいるので、勇気を出して相談してもらいたい。

(委員)

犯罪の認知件数が減少しているとのことだが、コロナで行動を自粛しているため減少していることもあるかと思う。今後、ワクチン接種が進み人の流れが変わってくると事故も増え、犯罪の認知件数も増えてくると思うので注意していただきたい。

(警察)

ありがとうございます。

(委員)

先日、知人から警察官が自宅のインターフォンを鳴らしたが不在であったため帰って行く様子が録画されていたが、私が何かしたのだろうかかと相談された。確認したところ、草津署の警察官による巡回だったことがわかったが、不在の場合、メモでも残してもらえば安心できると思う。

(警察)

御意見を参考に、今後、地域警察官による巡回連絡において、留守宅に対するパトロールカードの交付を確実に行っていきたい。

(委員)

昭和30年代は車が少ないにもかかわらず交通事故で1万人以上が亡くなっていたが、最近は交通事故で亡くなる人が減ってきている。

歩行者ファーストで横断歩道を渡ろうとしている人がいれば、車は止まらなければならない。

警察の方の地道な活動で知らしめていただきたい。

(警察)

補足させていただくと、昭和30年代から増え続けた死亡事故のピークは、昭和45年で全国において1万6,765の方が亡くなられた。

また、速度取締は、可搬式オービスにより生活道路や通学路においても行っている。

(委員)

先ほどの説明で自転車と歩行者が一つのものとして標語が表示されていたが、それが自転車に乗れば運転手になるという区別がつきにくくなり、自転車の運転手の交通法規を意識しない運転につながっているのではないかと思うので、何かしらの工夫ができないものか。

自転車の運転手がイヤフォンをしてるとか、スマホを見てるとか、傘をさしているとか、右側を走っているとか、ルール違反が当たり前になっている。

自動車なら警察が指導されると思うが、自転車に対してそこまでされるのだろうか。

(警察)

自転車は車両であり歩行者とは全く別の立場になる。

自転車の事故は増加しているので、特に力を入れてルール違反に対する対策をしていかなければならない。

平成27年から自転車運転者講習というものができ、同じ違反を繰り返した場合は講習の対象になっており、当県では実施事例はないが、全国では実施されているので、今後、自転車の対策を強化していきたい。

(委員)

子供が自転車に乗って高齢者に当たってけがをさせたら、子供がやったことではすまないなので、管内の中学校が自転車交通安全マナーアップ重点校に自ら声を上げられたことに期待したいと思う。

また、ニュースでは、キックスケーターでの通勤とその取締りが取り上げられていたが、そうしたことをしっかり知らしめていただきたいし、世の中がだんだん多機能になってきており、その分交通の危険性が高まっていると思うので、しっかり取締りをしていただきたい。

地域の者もやらなくてはいけないと思うが、警察と合同でそのような取組みができればいいと思う。

(4) 議題4 「次回協議会の日程等について」

次回協議会は9月に開催し、協議テーマについては、会長に一任することとした。

8 閉会